（**資産除去債務の注記**）

１．資産除去債務の内容

当法人建物にアスベストを含有するものがあり、石綿障害予防規則等に基づく建物のアスベスト処理費用です。

２．支出発生までの見込期間、適用した割引率等

使用見込み期間を契約期間及び残存耐用年数にもとづき見積もり、割引率は期間に応じた長期国債利回りを使用しています。

３．資産除去債務の総額の期中における増減内容

（単位：千円）

| 変　動　の　内　容 | 当事業年度における総額の増減 |
|---|---|
| 当事業年度期首残高 | 103,408 |
| 有形固定資産の取得に伴う増加額 | ― |
| その他 | 10,185 |
| 当事業年度末 | 113,592 |

４．貸借対照表に計上していない資産除去債務の内容、債務を合理的に見積もることができない理由

当法人は建物内で放射線物質を使用しており、放射線廃棄物として廃棄処分することが義務付けられています。しかし、汚染状況の検査結果により除染作業等を行うこととなるため、将来の資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務は計上していません。

（**退職給付に係る注記**）

１．採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度及び国家公務員共済組合法の退職等年金給付制度を採用しています。非積立型の退職一時金制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しており、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しています。

２．確定給付制度

⑴　簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

| | |
|---|---|
| 期首における退職給付引当金 | 977,866千円 |
| 退職給付費用 | 232,912千円 |
| 退職給付の支払額 | △　49,984千円 |
| 期末における退職給付引当金 | 1,160,794千円 |

⑵　退職給付に関連する損益

| | |
|---|---|
| 簡便法で計算した退職給付費用 | 232,912千円 |

３．退職等年金給付制度

当法人の退職等年金給付制度への要拠出額は、220,396千円であった。

（**土地の譲渡に伴う資本金の減少に係る注記**）

| 名　　称 | 五宮宿舎の土地 |
|---|---|
| １．譲渡した土地の帳簿価額及びその概要 | 帳簿価額：34,100,000円<br>面　　積：347.10㎡<br>所 在 地：兵庫県神戸市兵庫区五宮町26番 |
| ２．譲渡の理由 | 保有資産の見直しにより、不要と判断したため |
| ３．土地の譲渡による収入額 | 30,000,000円 |
| ４．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額の算定にあたり、譲渡収入額から控除した費用の額 | 1,000,000円 |
| ５．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額 | 14,500,000円 |
| ６．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付日 | 令和７年３月28日 |
| ７．減資額 | 33,400,000円 |

| 名　　称 | 明石団地の土地 |
|---|---|
| １．譲渡した土地の帳簿価額及びその概要 | 帳簿価額：661,446,397円<br>面　　積：6,290.17㎡<br>所 在 地：兵庫県明石市山下町358番63号 |
| ２．譲渡の理由 | 保有資産の見直しにより、不要と判断したため |
| ３．土地の譲渡による収入額 | 1,081,000,000円 |
| ４．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額の算定にあたり、譲渡収入額から控除した費用の額 | 4,474,354円 |
| ５．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額 | 538,262,823円 |
| ６．独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付日 | 令和７年３月28日 |
| ７．減資額 | 330,723,199円 |

| 名　　称 | 淡路２団地の土地 |
|---|---|
| １．譲渡した土地の帳簿価額及びその概要 | 帳簿価額：174,290,000円<br>面　　積：7,681.00㎡<br>所 在 地：兵庫県南あわじ市松帆古津路字西原970番68 |
| ２．譲渡の理由 | 南あわじ市からの観光整備事業に伴う土地譲渡の要請に応じるため |
| ３．土地の譲渡による収入額 | 72,840,000円 |